

# いっしょに通う あたたかい町政

## 平成30年度

# 施政要旨

平成30年第1回大石田町議会例会が3月2日から13日まで開かれ、庄司町長が町政運営に対する基本的な考えと施策の概要について述べました。平成30年度の施策のあらましと当初予算についてお伝えします。



私が大石田町の町政運営を預かってから6年間、一貫して町民の代表としての立場を忘れることなく、「いっしょに通う あたたかい町政」を信条としてまいりました。この間、町民各層からの激励とご意見をいただきながら、人口減少に伴う厳しい財政事情の中、少子化対策や高齢者・弱者対策に取り組んでまいりました。さて、昨年は念願でありました大石田町町民交流センター「虹のプラザ」の完成と亀井田橋の竣工、地域おこし協力隊の採用と活動拠点となる賑わい拠点施設「KONOKURA」が開設されました。さらには新しい取り組みとして除雪有償ボランティア制度が始まりました。そしてボランティアといえば当町を舞台とした長編映画の撮影があり、撮影のための空き家の改造、そば打ち指導、エキストラや食事の差し入れなど町民のおもてなし精神が発揮されました。

このように昨年はハードからソフトまで幅広い分野で、まいてきた種がいつせいに開花した年のような気がします。人口対策に特効薬は無いと言われておりますが、一步一步前進していきたいと考えております。今後とも町民の皆さまの声を聴くことに努め、町民が求めることを把握しながら、町民目線での町政を進めてまいりますので、引き続きご支援くださいますようお願いいたします。

## 各分野の主な施策

### 納税対策について

- 税務行政の基本原則である税負担の公平性確保のため、税に関する情報提供と納税意識の向上に関する取り組みを引き続き強化します。
- 収納率向上のため、口座振替の推進、ゆうちょ銀行やコンビニ収納を実施し納税環境を整備してまいります。

### 定住対策とまげへの事業について

- 新築住宅への定住促進助成金や住宅リフォーム支援事業を通して、住まいの支援を行います。
- 資格取得支援事業や6次産業化支援事業により就労を支援します。
- NPO法人による除雪支援制度や、免許自主返納高齢者に対するタクシー券の交付などの支援を行います。
- 町民交流センター「虹のプラザ」を中心とした町施設のサイン設置や、町内団体の自主的活動を促進する「まちづくり推進事業」を展開します。
- ふるさと納税を、町を発信する絶好の機会ととらえて魅力ある返礼品の充実を図り、基金を活用した納税者との交流事業や教育・文化の振興を図ります。

### 農林業振興事業について

- 認定農業者制度の活用や農地の集積による規模の拡大、後継者や新規就農者の確保・育成に努めます。
- 農業委員会が農用地行政における役割を的確に果たせるよう努めます。
- そばの町を標榜する当町オリジナル品種「来迎寺在来」の純系を安定して将来へ保存してゆく取り組みとして種子選別作業を実施します。
- 森林が持つ他面的機能が発揮されるよう今後整備される「林地台帳」を活用し森林資源の保全と有効利用に努めます。

### 保健・福祉関係事業について

- 「大石田町健康増進計画健康おおいしだ21」に基づき、虹のプラザ内に整備した「保健センター」を核として多様な健康づくり教室やスムーズな検診を実施し、健康寿命を延ばすための活動を支援します。

- 町独自の施策の「福祉バス」や「高齢者タクシー」、「ストレッチャーや車椅子でも利用できる福祉タクシー」などの取組みを継続します。
- 除雪費用・灯油購入への助成制度や「緊急通報システム事業」などを継続し、高齢者が安心して生活できる環境整備を図ります。
- 地域包括支援センターを主体として医療・介護・予防・住まい・生活支援サービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築に取り組みます。
- 母子保健の観点から、妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を実施します。
- 出産祝金や中学3年生までの医療費を無料とする子育て医療を継続しさらに保育料の負担軽減化にも取り組みます。
- 国民健康保険の運営形態が山形県との共同運営となりますが、これまで同様保険者として安定的な財政運営に努めます。
- 保険事業による疾病予防、ジェネリック医薬品や在宅診療の啓発、かかりつけ医の定着など重症化予防対策と医療費抑制対策を強化します。

### 商工業振興事業について

- 商店経営の近代化やサービス向上を促進し、地域の活性化に努めます。
- 町内における消費喚起を図るためプレミアム商品券発行事業を支援します。

### 観光物産振興事業について

- 国道347号関係自治体と連携し、観光ルートづくりやイベントの開催など、広域観光の促進に努めます。
- 友好交流協定を結ぶ涌谷町や国道347号「絆」促進協議会の構成市町と連携し、交流人口の拡大に努めます。

### 安心安全のまちづくり事業について

- 高齢ドライバーの免許自主返納に対する支援を継続して実施します。
- 危険な空き家について条例に基づき適正な管理を指導するとともに、「空き家バンク制度」により空き家の有効活用を推進します。
- 大石田町を会場に開催される「東北水防技術競技大会」に出場する町消防団を支援し、水防技術の向上を図り地域防災力の向上に努めます。

### 教育文化の振興事業について

- コミュニティスクールを一元化した「大石田学園運営委員会」を核に、小中一貫の系統性・連続性のある質の高い学校教育と学校づくりに努めます。
- 国際理解・外国語教育の充実を図り、児童・生徒の英語力、国際理解の向上に努めます。
- 「町民交流センター虹のプラザ」を生涯学習推進拠点に、町民が学ぶ楽しみと活動する喜びを共有できる学習機会や情報提供し、町民の生きがいづくりに努めます。

### 建設関係事業について

- 新そばまつりなどの開催を支援し「大石田そば街道」の賑わいを図り、生産から加工・販売までを一体的に行う6次産業である「そば」の一層の推進に努めます。

### 建設関係事業について

- 「安全で安心な道路空間」を確保するため町道を計画的に整備します。
- 流雪溝未整備地区について、安定した水源および流末の確保を含め、国・県および関係機関と調整を図り、計画的に整備を図ります。
- 「住宅リフォーム支援事業」を継続し、住宅のリフォーム工事や耐震改修工事等を支援します。